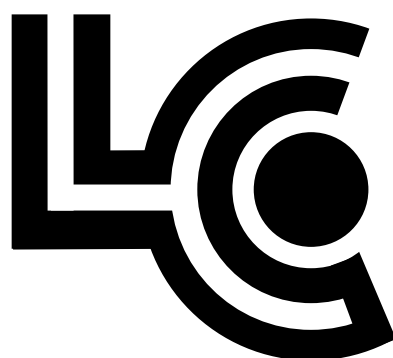


令和5年度
(2023年度)

要 覧



— 横須賀市教育研究所 —

目 次

令和5年度 教育研究所の運営の基本方針・重点	1
1 令和5年度 教育研究所運営に関する懇話会構成員	1
2 人的構成	1
3 施設	1
4 予算	1
5 組織・事業	2
(1) 研修・調査研究担当	3
(2) 管理運営係	13
(3) 教育情報担当課 ICT活用推進担当	14
(4) 教育情報担当課 ICT環境整備担当	16
6 沿革	17
7 業務分担	19

※ 表紙のマークは、横須賀市を表わす**Y**と教育 (education)の**E**、そして、センターとしての**●**で構成されている横須賀市教育研究所のシンボルマークです。

令和5年度 教育研究所の運営の基本方針・重点

本市の学校教育活動全体の質的向上を目指し、教職員の育成と、多様な教育課題に対応する学校への総合的支援を行う。

- 教職員の資質能力の向上と人材育成
- 教育の情報化推進（情報教育 教科指導におけるICT活用 校務の情報化）
- 調査研究成果の周知と発信、カリキュラムセンター機能の更なる充実
- 環境整備及び適正な事務執行
- 他課との連携を密にした運営

1 令和5年度 教育研究所運営に関する懇話会構成員

小学校校長会長
中学校校長会長
横須賀総合高等学校長
小学校教育研究会長
中学校教育研究会長
教育委員会事務局（教育指導課長）

2 人的構成

所 長	1名
係 長	1名
主 査 指 導 主 事	3名
指 導 主 事	3名
主 任	1名
担 当 者	1名
会計年度任用職員	7名
長 期 研 究 員	1名
【教育情報担当課】	
担 当 課 長	1名
主 査	1名
主 査 指 導 主 事	1名
指 導 主 事	2名
主 任	3名
会計年度任用職員	4名

3 施 設

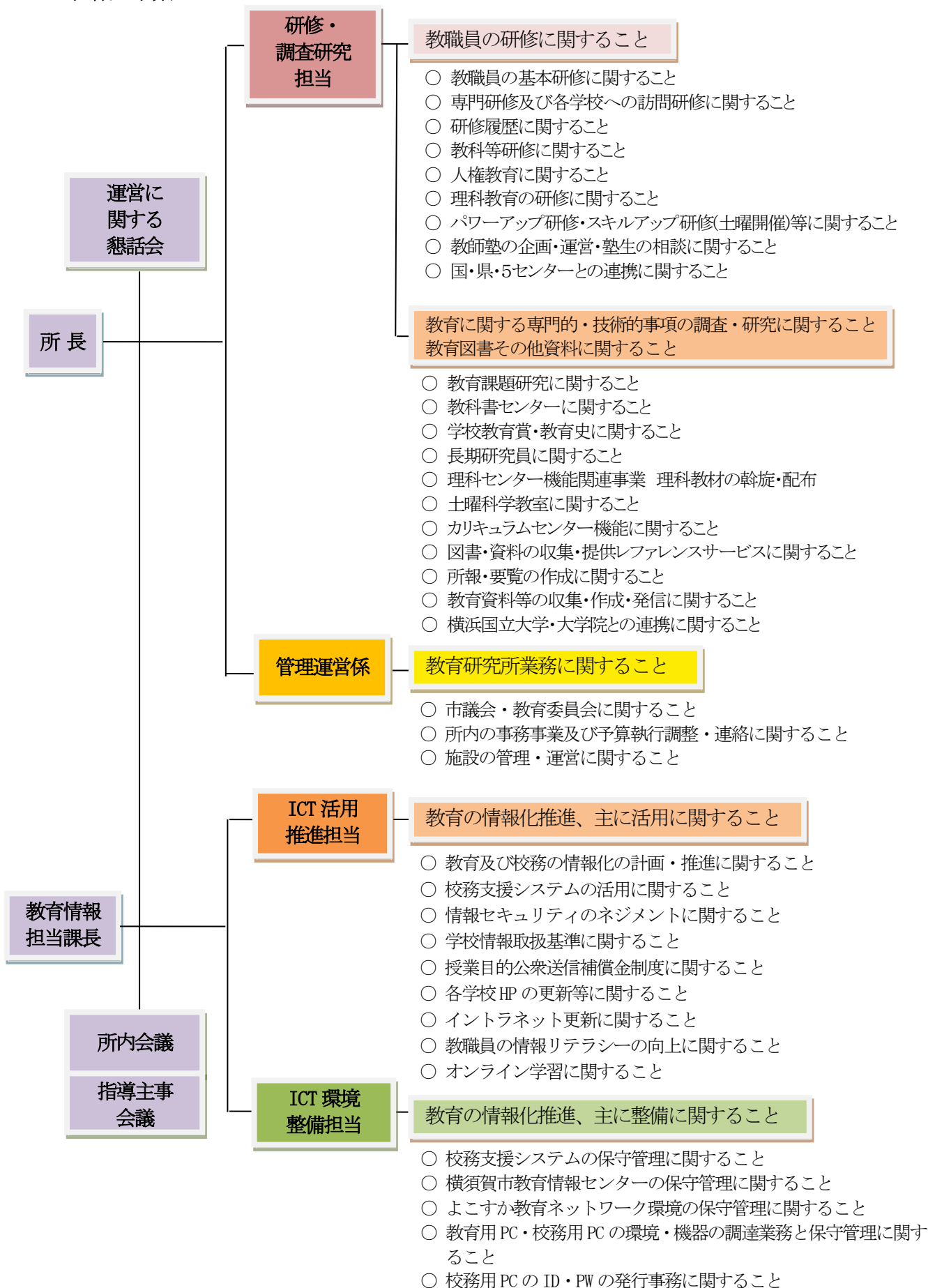
敷地	10,137 m ² （南図書館・南体育館含む）
建物	3,527 m ² （南図書館含む・1,797 m ² は専有）
2階	所長室／研修・調査研究室／事務室（管理運営係）／教育情報担当課／会議室／印刷室／準備室／講師控室／長研研修室
3階	第一研修室／第二研修室／図書室／図書資料室／理科担当事務室／理科実験室 理科準備室／情報教育研修室／YKネット事務局室

4 予 算（年度当初予算 人件費を除く事業費 単位：千円）

平成30年度： 456,245	令和元年度： 529,181	令和2年度： 644,336
令和3年度： 811,260	令和4年度： 1,094,119	令和5年度： 1,208,027

※平成30年度～令和2年度は、教育政策課教育情報システム室分を含む

5 組織・事業



(1) 研修・調査研究担当

【目標と方針】

1 教師として求められる資質・能力、指導力の向上を図る

- (1) 基本研修において、経験年数に応じた資質・能力及び指導力の向上を図る
- (2) 選択研修において、学力の向上に向けた教師の授業力向上、教育課題、学校づくりなど系統的な研修講座を提供する

2 学校組織の活性化と人材育成を図る

- (1) 各学校において組織的、計画的な人材育成が図れるよう、学校づくり、コミュニケーション能力、集団づくりなど実践的な研修内容を充実させ、校外研修の内容を還元し、校内研修との連動を図る
- (2) 各学校において協働性を生かした校内研修・研究が推進されるよう積極的な訪問支援研修を行う

3 理科研修や資料提供を通し、教師の授業力向上及び学習環境づくりに寄与し、理科教育の充実を図る

4 教育に関する専門的及び技術的事項の調査・研究を推進し、その成果を還元する

5 市内外の教育に関する研究や資料、研修図書等を収集し、発信する

【具体的な活動】

1 教師として求められる資質・能力、指導力の向上を図る研修

喫緊の教育課題に応じた研修、コミュニケーション能力の向上、指導力向上を図る研修などを実施する

◇初任者研修講座

目 的	教育公務員特例法第 23 条の規定に基づき、教育公務員及び社会人としての自覚を高めながら、学習指導や学級経営に必要な基礎的・基本的知識や技能を習得する。
-----	--

回	講 座 内 容	所 属	講 師	日 程
1	開講式・教育公務員としての心構えと サービス・学校環境整備	学 校 教 育 部 教 職 員 課	部 長 指 導 主 事	4月25日(火)
2	認め合い高め合う集団づくりの基本・ 指導と評価の基本的な考え方	教 育 指 導 課 教 育 研 究 所	指 導 主 事	5月9日(火)
3①	部活動指導 (中学校・高等学校教諭)	保 健 体 育 課 市 内 小 ・ 中 学 校	指 導 主 事	5月30日(火)
3②	水泳指導法 (小学校教諭・保健体育科教諭)	保 健 体 育 課 市 内 小 ・ 中 学 校	指 導 主 事 学 校 体 育 指 導 員	6月6日(火)
4	信頼される教師を目指して	茨 城 大 学	非常勤講師 菊池 美也子	6月20日(火)
5	ICTを活用した授業づくり・ 道徳教育の進め方	教 育 情 報 担 当 課 教 育 指 導 課	指 導 主 事	7月25日(火)
6	人権教育の在り方・ 子ども主体の授業づくり	教 育 研 究 所 横 浜 国 立 大 学	指 導 主 事 准 教 授 藤原 寿幸	7月25日(火)
7	資質・能力を育成する授業づくり1	教 育 研 究 所	指 導 主 事	8月17日(木)
8	資質・能力を育成する授業づくり2 模擬授業①	教 育 研 究 所	指 導 主 事	8月17日(木)

9	資質・能力を育成する授業づくり3 模範授業②	教育研究所	指導主事		8月18日(金)
10	資質・能力を育成する授業づくり4 研究協議の行い方	教育研究所	指導主事		8月18日(金)
11	情報セキュリティ・学校事故対応	教育情報担当課 保健体育課	指導主事		9月5日(火)
12	よこすかを知る	横須賀開国史研究会	会 長	山本 詔一	10月17日(火)
13	グループ授業研究	教育研究所	指導主事		11月7日(火)
					11月14日(火)
					11月21日(火)
					11月28日(火)
14	インクルーシブ教育・ 子どもと向き合う環境づくり	支援教育課 教育政策課	指導主事		12月19日(火)
15①	学校給食と学校における食育 (中学校教諭)	学校食育課	指導主事		1月16日(火)
15②	学校における食育・理科実験・安全指導 (小学校教諭・理科教諭)	学校食育課 教育研究所	指導主事		1月23日(火)
16	学び続ける教師として ～実践報告会・閉講式～	教育研究所	指導主事		2月20日(火)

※特別支援学校・高等学校教諭は神奈川県立総合教育センター研修を一部受講

◇教職1年経験者研修講座

目 的	教育公務員及び社会人としての自覚を高めながら個々の適性を伸ばし、授業づくりに関する力量の向上を図る。
-----	--

回	講 座 内 容	所 属	講 師	日 程	
1	研修概要と年間の見通し	教育研究所	指導主事	5月2日(火)	
2	教職員の服務	教 職 員 課	指導主事	(動画視聴) 5月2日～31日	
3	児童生徒理解をもとにした授業づくり	横浜創英大学	教 授	大内 美智子	6月9日(金)
4	国立特別支援教育総合研究所施設訪問	国立特別支援教育総合研究所	所 員		8月4日(金)
5	1人1台端末の活用・ 人権教育(情報モラル)	教育情報担当課 教育研究所	指導主事		10月11日(水)
6	タイムマネジメント・ 1年間の実践交流と振り返り	教育研究所	指導主事		1月19日(金)
7	教科指導員・学校体育指導員授業参観				

*校内研修8回

◇教職2年経験者研修講座

目 的	教育公務員及び社会人としての自覚を高めながら個々の適性を伸ばし、授業づくりや授業改善に関する力量の向上を図る。
-----	---

回	講 座 内 容	所 属	講 師	日 程	
1	学校教育部長講話 研修概要と年間の見通し	学 校 教 育 部 教育研究所	部 長 指導主事		4月28日(金)
2	教職員の服務	教 職 員 課	指導主事	(動画視聴)	5月2日～31日
3	インクルーシブ教育・ カリキュラム・マネジメント	支援教育課 教育研究所	指導主事		6月2日(金)

4	メンタルヘルス・ いじめ問題の理解と対応	関東中央病院 支援教育課	公認心理師 指導主事		7月28日(金)
5	1人1台端末の活用・ 1年間の実践の交流と振り返り	教育情報担当課 教育研究所	指導主事		1月26日(金)
6	他校研究発表会参加				

*校内研修8回

◇教職5年経験者研修講座

目的	教育公務員及び社会人としての自覚を高めながら個々の適性を伸ばし、学習意欲を高める授業づくりや同僚教職員との授業研究に関する力量の向上を図る。
----	--

回	講座内容	所属	講師	日程
1	タイムマネジメント・ 研修概要と年間の見通し	教育研究所	指導主事	4月26日(水)
2	教職員の服務	教職員課	指導主事 (動画視聴)	5月2日~31日
3	学校教育部長講話 1人1台端末の活用・ インクルーシブ教育の取組	学校教育部 教育情報担当課 支援教育課	部長 指導主事 指導主事	5月31日(水)
4	「主体的・対話的で深い学び」につながる授業づくり	慶応義塾大学 教職課程センター	教授 藤本 和久	7月26日(水)
5	人権教育・ 1年間の実践の交流と振り返り	ダイバーノン 教育研究所	代表 指導主事 飯田 亮瑠	2月2日(金)
6	教科指導員・学校体育指導員授業参観			

*校内研修8回

◇中堅教諭等資質向上研修講座

目的	教育公務員特例法第24条の規定に基づき、個々の適性を伸ばし、指導力の向上を図るとともに、学年および学校運営における企画調整力を身に付ける。
----	---

回	講座内容	所属	講師	日程
1	中堅教諭として	教育研究所	所長 指導主事	4月21日(金)
2	教職員の服務	教職員課	指導主事 (動画視聴)	5月2日~31日
3	メンタルヘルス・ ファシリテーションを意識した協議	関東中央病院 教育研究所	心理士 指導主事	6月30日(金)
4	コーチングを生かした人材育成	人材育成サポートオフィス アクティブK	人材育成コン サルタント 廣山 容子	8月21日(月)
5	「主体的・対話的で深い学び」につな がる授業づくりと授業研究の推進	國學院大學	教授 田村 学	8月21日(月)
6	GIGA スクール構想と ICT を活用した 授業づくり	教育情報担当課	指導主事	9月8日(金)
7	インクルーシブな学校づくり・ 人権教育	支援教育課 教育研究所	指導主事	10月13日(金)
8	研究協議の推進 (初任者グループ授業研究参加)			11月
9	1年間の実践の交流と振り返り	教育研究所	指導主事	1月30日(火)
10	フロンティア研究発表会参加			

*校内研修8回

◇スキルアップ研修講座

目的	授業づくり、集団づくりの基本的な知識及び技能を実践的に学び、教員としての資質や指導力の向上を図る。
----	---

回	講座内容	所属	講師		日程
1	発想や構想の能力を豊かに育む指導 (図画工作科)	東京造形大学	教授	石賀 直之	9月2日(土)
2	子どもが考えることを楽しく感じる 授業づくり(算数科)	明星小学校	校長	細水 保宏	11月25日(土)
3	「子どもが生きる」国語科の授業 づくり	京都教育大学 附属桃山小学校	教 諭	若松 俊介	1月27日(土)

◇パワーアップ研修講座(達人シリーズ)

目的	実践的な授業づくりについて学び、教員としての資質や指導力の向上を図る。
----	-------------------------------------

回	講座内容	所属	講師		日程
1	算数の達人に学ぶ	市内小学校	元校長		6月16日(金)
2	国語の達人に学ぶ	市内小学校	元校長		7月14日(金)
3	体育の達人に学ぶ	市内小学校	元校長		9月6日(水)
4	外国語の達人に学ぶ	市内	元外国語アドバイザー		11月8日(水)
5	理科の達人に学ぶ	市内小学校	元校長		12月20日(水)

◇パワーアップ研修講座(理科シリーズ)

目的	授業展開の工夫、実験を取り入れた授業づくり、実験器具の正しい使い方や事故防止などについて理解する。
----	---

回	講座内容	所属	講師		日程
1,2	指導技術向上研修(サイエンスサマー)	市内小学校	教 諭	CST等	7月21日(金)
3	指導技術向上研修(水の循環)	プロジェクトWET	ス タ ッ プ		8月24日(木)
4	学校訪問型 指導技術向上研修	市内小学校	教 諭	CST等	未 定

CST・・・コア・サイエンス・ティーチャー

横浜国立大学が実施する指導力に優れた理科教員を養成するプログラムを受講し認定された教員

◇教育課題研修講座

目的	今日的な教育課題について学び、教員としての資質や指導力の向上を図る。
----	------------------------------------

回	講座内容	所属	講師		日程
1	学校におけるヤングケアラー支援	ケアラーアクション ネットワーク協会	代表理事	持田 恭子	7月27日(木)
2	目標と指導と評価の一体化を実現した 授業づくり	大妻女子大学	教 授	澤井 陽介	7月31日(月)
3	生徒指導提要の改訂の主旨や背景、 主な内容	国立教育政策 研 究 所	元 総 括 研 究 員	小野 憲	8月3日(木)

◇コミュニケーション研修講座

目的	教師として必要なコミュニケーションスキルについて理解を深め、学校における実践方法を身に付け、指導力向上を図る。
----	---

回	講座内容	所属	講師		日程
1	アドラー心理学から学ぶ、児童生徒、保護者とのよりよいコミュニケーション	駒澤大学	教授	八巻 秀	7月31日(月)
2	子ども達との主体性を育成するためのコーチング的かわり	県立保健福祉大学	准教授	熊谷 圭二郎	8月22日(火)

◇夏季大学

目的	各界からの著名な講師から、様々な分野の専門的な知識等を学び、教職員の教養を高める。
----	---

回	講座内容	所属	講師		日程
1	「子ども食堂」から見える子ども達の現状	全国子ども食堂支援センター	理事長	湯浅 誠	7月27日(木)
2	世界遺産とは何だろう？ ～世界遺産から知る文化の多様性～	世界遺産アカデミー	主任研究員	宮澤 光	8月22日(火)
3	地域の農業を通して子ども達に伝えたいこと	株式会社石田牧場	代表取締役	石田 陽一	8月23日(水)

◇臨時的任用職員等研修講座

目的	学習指導、児童・生徒指導、学級経営等について学び、臨時的任用職員等の指導力を育成する。
----	---

回	講座内容	所属	講師		日程
1①	指導と評価の基本的な考え方	教育指導課	指導主事		5月9日(火)
1②	特別支援学級における学級経営・授業づくり	サポートフレンズ こころ	管理・指導員	荒川 正敏	5月10日(水)
2	学級経営・子どもとの関係づくり	教育研究所	指導主事		5月23日(火)
3	ユニバーサルデザインの授業づくり	植草学園短期大学	学科長	佐藤 慎二	7月24日(月)
4	服務全般	教職員課	指導主事		9月13日(水)
5	児童・生徒理解	支援教育課	指導主事		11月10日(金)

◇経験年数に応じた養護教諭研修

新採用、1年・2年・5年経験者及び中堅養護教諭（教職9年から11年経験者）を対象に実施している本研修は、神奈川県における教員のライフステージに即した研修体系を踏まえたものに対応しており、神奈川県立総合教育センターとの協定に基づき、県が実施する研修も選択しながら実施する形となっている。

それぞれの研修回数の中には、校内研修の実施及び研究協議等を行う内容を含み、校内におけるOJTの促進も図れる研修を構築している。

◇経験年数に応じた栄養教諭研修

新任者、2年・5年経験者及び中堅栄養教諭（教職8年から10年）を対象に実施している本研修は、栄養教諭の職務及び専門的知識等について理解を深めるとともに、食に関する指導に係る実践的指導力を身に付け、資質の向上を図るため、校内研修と神奈川県立総合教育センター等が実施する校外研修を位置づけている。

2 学校組織の活性化と人材育成を図る研修

職に応じた研修や、学校づくり、あるいは訪問支援研修を実施する。

◇初任者研修拠点校指導教員研修講座

目的	初任者を育成するための拠点校指導教員の職務について理解を深め、専門的な知識や指導技術を習得する。				
回	講座内容	所属	講師		日程
1	拠点校指導教員の役割	教育研究所	指導主事	(動画視聴)	4月
2	教師のためのアサーション	創価大学	教授	園田 雅代	5月16日(火)
3	初任者に寄り添う指導の在り方と今後の対応	教育研究所	指導主事		10月10日(火)
4	初任者グループ授業参観・協議会参加	教育研究所	指導主事		11月

◇初任者研修校内指導教員研修講座

目的	初任者を育成するための校内指導教員の職務について理解を深め、専門的な知識や指導技術を習得する。				
回	講座内容	所属	講師		日程
1	校内指導教員の役割	教育研究所	指導主事	(動画視聴)	4月
2	教師のためのアサーション	創価大学	教授	園田 雅代	5月16日(火)

◇新任総括教諭研修講座

目的	組織的な学校運営推進担当者としての資質向上を図る。				
回	講座内容	所属	講師		日程
1	新任総括教諭としての役割	学校教育 市内学校	学校教育部長 元管理職		7月5日(水)
2	総括教諭としての展望	教育研究所	指導主事		1月31日(水)

※上記以外に、神奈川県の新任総括教諭研修講座と横須賀市の総括教諭研修講座を受講する。

◇総括教諭研修講座

目的	今日的な教育課題について学び、組織的な学校運営推進担当者としての資質向上を図る。				
回	講座内容	所属	講師		日程
1	横須賀市教育振興基本計画と目指す教育の姿について	早稲田大学	教授	小林 宏己	8月23日(水)

◇学校運営研修講座

目的	学校運営を円滑に推進していく力量を高める。				
回	講座内容	所属	講師		日程
1	学校運営における役割	市内学校	元校長		5月17日(水)
2	教育課程編成・組織マネジメント・人材育成	教育指導課 教育研究所	指導主事		6月23日(金)

3	学校運営に求められるコンプライアンス	教職員課	指導主事		11月15日(水)
4	自校を見つめる	教育研究所	指導主事		12月13日(水)

※上記以外に、横須賀市の総括教諭研修講座を受講する。

◇校長・園長研修講座

目的	学校経営及び今日的な教育課題についての理解を深め、円滑な学校経営に必要な資質の向上を図る。				
回	講座内容	所属	講師		日程
1	インクルーシブ教育システム	特別支援教育 総合研究所	センター長	久保山 茂樹	11月17日(金)

※上記以外に、小・中学校長は校長会連携研修講座を受講する。

◇副校長・教頭研修講座

目的	学校経営及び今日的な教育課題についての理解を深め、円滑な学校経営に必要な資質の向上を図る。				
回	講座内容	所属	講師		日程
1	不祥事防止について	神奈川県教育局 教職員人事課	専任主幹		5月19日(金)
2	インクルーシブ教育システム	特別支援教育 総合研究所	センター長	久保山 茂樹	11月17日(金)

◇新任校長研修講座

神奈川県の新任校長研修講座と横須賀市の校長・園長研修講座を受講する。

◇新任教頭研修講座

目的	自校の学校経営を円滑に推進するために必要な資質の向上を図る。				
回	講座内容	所属	講師		日程
1	教頭職における役割と実務	市内学校 保健体育課	元校長・元教頭 係長		4月13日(木)

※上記以外に、神奈川県の新任教頭研修講座と横須賀市の副校長・教頭研修講座を受講する。

◇学校づくり研修講座

目的	学校組織力の向上のために必要なことについて理解を深める。				
回	講座内容	所属	講師		日程
1	チームとしての学校づくりのポイント	横浜国立大学	名誉教授	高木 展郎	7月24日(月)
2	教師のモチベーションを上げる 校内人材育成	S E E D S G R O W T H C O A C H I N G	代 表	橋口 奈生	8月3日(木)
3	子どもを主語にする学校をつくる ために	教 職 員 支 援 機 構	理 事 長	荒瀬 克己	8月4日(金)

◇人権教育担当者研修

目的	人権意識の涵養と人権教育への理解を深める。			
回	講座内容	所属	講師	日程
1	人権教育の基本理念	教育研究所	指導主事	6月7日(水)
2	子どもの権利が守られた学校・学級づくり	日本ユニセフ協会	コンサルタント 池田 礼子	7月21日(金)

◇人権教育指導者養成研修

学校の人権教育を積極的に推進する教員の育成を目的とする。年間3回、2年計画で、全6回の研修を行う。

◇教職員支援研修・訪問支援研修 教育研究所指導主事が学校へ訪問して研修を実施する。

サポート研修	学校からの要請に応じて、教員の授業づくりや学級経営の支援などを目的に、教育研究所指導主事がサポートを行う。
校内研修ファシリテーション	学校からの要請に応じて、校内研修の活性化を図ることなどを目的に、教育研究所の指導主事が訪問し、学校支援を行う。

3 理科の学習環境の充実

(1) 理科研修

①理科教育研修講座（教員対象の理科関係研修講座 年間9回）

◇理科基礎技術研修講座

回	講座内容	所属	講師	日程
1	生物の飼育と授業づくり～昆虫～	自然・人文博物館	学芸員	5月17日(水)
2	生物の飼育と授業づくり～メダカ～	教育研究所	指導主事 非常勤職員	6月7日(水)
3	理科室の安全な管理の仕方と安全な実験方法	東京学芸大学	准教授 吉原 伸敏	7月26日(水)
4	自然観察会～東京湾の生き物～	自然・人文博物館	学芸員	8月4日(金)
5	理科指導者養成研修	教育指導課	指導主事	8月23日(水)
6	自然観察会～学校周辺で見られる植物～	自然・人文博物館	学芸員	12月26日(火)

◇小学校・中学校理科教材研究講座

回	講座内容	所属	講師	日程
1	上手に活用！実験機器① ～実験機器の使い方&活用法～	株式会社ナリカ	スタッフ	7月31日(月)
2	上手に活用！実験機器② ～実験機器の使い方&活用法～	株式会社ケニス	スタッフ	7月31日(月)

◇科学教養講座

回	講座内容	所属	講師	日程
1	巨大地震と津波に備える ～南海トラフに関する現況を交えて～	JAMSTEC	副主任 山本 揚二郎	7月27日(木)

(2) 児童生徒の学習意欲を向上させる観察・実験のための理科室整備

①実験観察教材・情報の提供

- ・生物教材（微小生物、メダカ等）の維持管理を行う
- ・生物教材（ジャガイモ、サツマイモ、カイコ、堆肥等）の斡旋、提供を行う
- ・実験教材の研究開発、情報提供、理科教材（常設）の展示を行う
- ・理科実験室、理科機器の貸し出しを行う
- ・実験観察に関する情報提供・協力を行う

②教育情報センターホームページ内の理科関係データ更新・追加

- ・イントラネット 「理科なび」
- ・インターネット 「三浦半島の植物」「三浦半島の地層・地質」「三浦半島の野鳥」

③「薬品管理マニュアル」（令和2年3月改訂）の周知と活用を進める

④学校が保管する薬品の管理状況の調査及び指導・助言

- ・学校の薬品保管状況の視察・及び指導・助言の実施
- ・「学校が保管する薬品の管理状況の点検および報告」の実施

(3) 教員の指導力および児童生徒の学力向上を図る事業の実施

①サイエンスサマーの実施

②土曜科学教室の実施

4 市内及び他機関との連携による研究及び資料収集

(1) 長期研究員による研究

(2) 教育研究所連盟

①全国教育研究所連盟、関東地区教育研究所連盟の諸機関との連携による情報収集、調査研究

②神奈川県教育研究所連盟の諸機関との連携

- ・神奈川県立総合教育センター及び政令市、中核市の教育研究所で構成する5センターで連携し、教育課題に関する情報交換を行う

(3) 横浜国立大学教育学部附属教育デザインセンターとの連携

- ・学力向上、評価等について連携して研究を進める

(4) 横浜国立大学教職大学院との連携

- ・みなし専任教員として、授業を実施する

5 教育に関する資料・情報の収集・発信

(1) 授業づくりのために役立つ指導案や教材教具などの収集・発信

- ・カリキュラムセンターとしての機能の充実を図る

(2) 教育研究所図書資料室の機能の充実

①研修図書の購入

②図書資料の提供と貸し出し、閲覧の充実

- ・教科等のコーナー毎の図書資料を充実させる
- ・新刊本等の紹介をする
- ・教育関係雑誌・新聞の購入をする
- ・教材用ビデオ・DVD のライブラリーを設置する
- ・市立学校の学校要覧・研究紀要等の資料を収集する
- ・研究会の紀要を配架する
- ・他県他市の資料を収集、配架する

③その他の資料

- ・教具的民俗資料
- ・教育用教科書【江戸、明治、大正、昭和戦前期】

④教科書センター

- ・教科書見本（小・中・高等学校用教科書及び学校教育法附則第9条に基づく図書）を置く
- ・教科書目録、学習指導要領及び学習指導要領解説を置く
- ・教科書採択に係る教科書展示会を行う

⑤レファレンスサービス（図書資料・情報に関する問い合わせへのサービス）

⑥資料提供（令和4年度刊行予定の定期刊行物）

- ・「教育研究所要覧 令和4年度版」
- ・「教育研究所所報 84号」

⑦教育史編纂

- ・横須賀の戦後の「教育史」の刊行

(3) 教育情報センターの充実（教育情報の蓄積、共有化）

- ①イントラネット（学校限定）での情報発信
- ②インターネットでの情報発信

(2) 管理運営係

【目標と方針】

1 教育研究所業務の円滑な事務事業・連絡に努める

- (1) 適正で確実な予算執行に努める
- (2) 所内各担当及び関係各課との円滑な連絡調整に努め、的確な情報収集・伝達・作業依頼及び集約等を行う
- (3) 法令遵守及び的確な事務処理方法について率先して取り組み、効率的に業務を進める

2 施設の円滑な管理・運営に努める

- (1) 所内外の環境整備に努め、安心・安全な施設管理を行う

【具体的な活動】

1 所内の円滑な事務事業及び予算執行調整・連絡

- (1) 教育研究所全体の予算執行の的確な管理を行う
- (2) 教育委員会定例会及び市議会に関する情報収集・伝達・作業依頼及び集約等を行う
- (3) 関係各課との円滑な連絡調整を図り、各種報告、連絡、書類作成及び発信事務の遅滞なき履行を図る
- (4) 事務及び財務等に関する規程を周知し、業務全般のコンプライアンスについて徹底を図り、効率的な事務処理を率先して行う

2 施設の円滑な管理・運営

- (1) 所内外全般の環境整備及び美観維持に努める
- (2) 施設の工事及び修繕を円滑に行うため、所内外における連絡調整を綿密に行う
- (3) 研修用備品等の更新を行う。また、棚卸を行い不要な物品を適正に処分する

(3) 教育情報担当課 ICT 活用推進担当

【目標と方針】

1 学校における「教育の情報化」を推進する

- (1) 1人1台端末の活用を推進する
- (2) 校務処理場面における「教育の情報化」につながる研修を充実する

【具体的な活動】

1 学校における「教育の情報化」の推進に係る各種研修

- (1) 1人1台端末の活用の推進に係る研修

①ICT活用実践研修講座（選択研修）

- ・対象 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員
- ・目的 情報教育上、必要な基礎的知識及び技能に関する具体的内容を取り上げ、指導力の向上とともに教育の情報化の推進を図る

回	講座名	講座内容	日	時	会場
1	ICT活用実践研修講座①	ミライシード活用研修 【初級編】	7月26日(水)	9:30~12:00	教育研究所 第1研修室
2	ICT活用実践研修講座②	ミライシード活用研修 【中・上級編】		13:00~16:00	教育研究所 第1研修室
3	ICT活用実践研修講座③	情報モラルについて考える	7月28日(金)	13:30~16:00	教育研究所 第1研修室
4	ICT活用実践研修講座④	Googleアプリ活用研修 【初心者向け研修】	8月16日(水)	9:30~12:00	教育研究所 第1研修室
5	ICT活用実践研修講座⑤	Googleアプリ活用研修 【コア研修】	8月16日(水)	13:30~16:30	教育研究所 第1研修室

②パワーアップ研修講座（選択研修）

- ・対象 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員
- ・目的 学習支援ソフトを効果的に活用する方法を学ぶ

回	講座名	講座内容	日	時	会場
1	パワーアップ研修講座 ミライシード	横須賀市で導入している学習支援ソフト（ミライシード）のドリルパークの管理機能に関する研修	5月16日(火)	15:45~16:45	オンラインでの開催
2		横須賀市で導入している学習支援ソフト（ミライシード）のオクリンクの活用の仕方に関する研修	6月13日(火)		
3		横須賀市で導入している学習支援ソフト（ミライシード）のムーブノートの活用の仕方に関する研修	7月4日(火)		
4		※第2回の研修講座と内容は同じ	9月ごろ		
5		※第3回の研修講座と内容は同じ	10月ごろ		

(2) 校務処理場面における「教育の情報化」の推進に係る各種研修

①指定研修

- ・対象 小学校・中学校・特別支援学校の新任の教頭
- ・目的 校務支援システムの操作を習得する

回	講座名	講座内容	日 時		会 場
1	校務情報化研修講座① (新任教頭研修講座①を含む)	新任教頭対象研修 新任教頭を対象とした操作研修	未定	未定	未定

②選択研修・・校務支援システムに関する研修

- ・対象 小学校・中学校・特別支援学校の全職員
- ・目的 校務支援システムの基本操作を習得する

回	講座名	講座内容	日 時		会 場
1	校務情報化研修講座②-1 ②-2 ②-3	評価担当者等対象者研修 通信簿作成関係の操作方法の 研修	7月7日(金) 7月12日(水) 7月14日(金)	16:00~ 16:45	教育研究所 情報研修室
2	校務情報化研修講座③	調査書作成担当者研修	10月20日(金)	※進路事務担当者会②と兼ねる	教育研究所 情報研修室
3	校務情報化研修講座④-1 ④-2 ④-3	管理職対象研修 年度末から新年度にかけての 操作方法の研修	2月14日(水) 2月16日(金) 2月21日(水)	10:00~ 11:00	教育研究所 情報研修室
4	校務情報化研修講座⑤-1 ⑤-2 ⑤-3	教務等対象者研修 指導要録作成および卒業処理 関係の操作方法の研修	2月14日(水) 2月16日(金) 2月21日(水)	16:00~ 16:45	教育研究所 情報研修室
5	校務情報化のための ICT 活用研修講座	校務支援システム活用研修 研修希望校と相談して決定 学校ホームページの活用 研修希望校と相談して決定	【訪問研修】 研修希望校と相談して決定		市内各学校

(4) 教育情報担当課 ICT 環境整備担当

【目標と方針】

- 1 学校情報基盤を保守管理し、学校における教育の情報化を推進する
 - (1) よこすか教育ネットワーク (YKNet) 環境の保守管理
 - (2) 各学校に配備している ICT 機器の保守管理
 - (3) 校務用利用者 ID、パスワードの管理
 - (4) G I G Aスクール構想に関する環境の整備・保守管理

- 2 横須賀市教育情報センターホームページ等を保守管理し、教育委員会内外への情報発信を推進する

【具体的な活動】

- 1 学校情報基盤の保守管理
 - (1) よこすか教育ネットワーク環境の稼働を維持するため、サーバ類の更改、保守管理を行う

 - (2) 教育用パソコン、校務用パソコン等の調達業務と保守管理を行う

 - (3) 校務支援システム関係
 - ・校務支援システム保守事業者と調整し、契約事務を行う
 - ・教職員・児童生徒の情報を登録し、名簿管理を支援する

 - (4) G I G Aスクール構想関係
 - ・1人1台端末、管理サーバ等の保守管理を行う
 - ・ネットワークの増強を行う

- 2 横須賀市教育情報センターホームページ等の保守管理
 - ・横須賀市教育情報センター及び教育委員会ホームページの保守管理を行う
 - ・「よこすかスクールネット (市立学校のホームページ集)」の保守管理を行う

6 沿革

昭和	23年 9月 1日	横須賀市立田浦中学校内に創設	
	24年 6月 17日	横須賀市坂本町 1-19 に移転	
	26年 9月 15日	教育相談室を開設	
	26年 10月 2日	神奈川県下教育研究所連絡協議会を担当開催・加盟	
	28年 11月 16日	視聴覚教材ライブラリーを開設 (58年度中央図書館に移管)	
	31年 7月 1日	教科書センターを開設	
	36年 4月 1日	理科教育センターを開設 (60年度理科教育研究室に改称)	
	39年 4月 1日	「横須賀市教育研究所条例」施行	
	39年 10月 20日	『研究所月報』創刊号を創刊	
	44年 3月	『戦後横須賀教育史』を創刊	
	55年 11月 29日	創立 30 周年記念式典 新教育研究所建設構想確定	
	59年 4月 1日	学校・学級経営相談を開設 ビデオテープコーナーを整備	
	60年 1月 4日	横須賀市久里浜 6-14-3 (現在地) に新築移転開所	
	60年 4月 1日	電話相談を開設 第一回研究発表会を開催	
	平成	2年 4月 1日	情報教育研究室を開設
		3年 4月 1日	訪問相談を開設
6年 3月		『横須賀市教育史』を刊行	
6年 4月 1日		専任所長制となる (4月) 学校・学級経営相談を新設	
7年 4月 1日		『教育研究所月報』をA判化・マークをカラー化	
8年 10月		情報教育広域連携システム導入	
9年 7月 7日		適応指導教室を開設	
9年 9月 26日		教育情報センター・ホームページを開設、所内 LAN を整備	
10年 12月 4日		第 45 回神奈川県教育研究所連盟研究発表大会を開催	
11年 9月 1日		教育研究所創立 50 周年記念誌を刊行、記念展示会を開催	
11年 9月 22日		学校インターネットの研究開始	
11年 10月 1日		学校インターネットアドバイザー事業開始	
12年 9月 1日		中学校全校がインターネットで接続	
13年 4月 1日		中核市への移行に伴い、教員基本研修事業を実施	
13年 12月 10日		地域イントラネット事業完了	
14年 1月 4日		教育情報デジタル化と教育資料データベース化事業開始	
14年 4月 1日		3セクション制に移行、教育相談セクションは市総合福祉会館 4階に移設	
15年 8月		市内各小・中学校パソコン教室に 42 台を設置完了	
15年 9月 2日		エルネット (教育情報衛星通信ネットワーク) 設備	
16年 3月 31日		学校インターネット事業終了	
16年 4月 1日	スクールデジタルコンテスト事業開始		
16年 7月 1日	「スペースゆうゆう坂本」開設		
17年 4月 1日	学校インターネットアドバイザー事業 (市予算) を実施		
17年 4月 1日	授業力向上支援相談員派遣事業を開始		
18年 4月 1日	学校インターネットアドバイザー事業から IT 学習サポート事業に移行		
20年 4月 1日	教育相談事業がこども育成部こども青少年支援課に、不登校対策を学校教育課に移管		
20年 4月 1日	調査研究セクション新設		
21年 3月	市内 37 小学校の全普通教室に校内 LAN、PC、プロジェクタ等を整備		
21年 4月 1日	教育情報担当課新設、担当課長就任		
22年 4月 1日	セクション制を廃止、授業力向上支援相談員を指導力向上学級改善支援員と改称		

平成	22年 9月	市内10小学校、24中学校、2特別支援学校の全普通教室に校内LAN、PC、プロジェクタ等を整備
	23年 3月	『教育研究所月報』を廃刊
	23年 4月 1日	指導力向上学級改善支援員派遣事業を支援教育課に、学校教育賞、研究会、教育史を総務課教育政策担当に、学校図書館活性化事業、学校図書館業務を教育指導課に移管 校務支援システム運用開始、総務・ICT 基盤整備、校務支援システム運用・推進、研修・研究・教育の情報化推進の3班体制開始、よこすか教師塾開校
	24年 4月 1日	係制への移行に伴い、研究・研修担当、ICT活用推進係、管理運営係を設置 総務課教育政策担当から教育史が移管
	24年 4月 1日	教育研究所65周年記念誌の刊行準備、学校教育賞が総務課教育政策担当から移管 学校・学級経営相談は子ども青少年支援課へ移管
	26年 1月	65周年誌発刊、市内23校PC教室・図書室用PCの更改
	26年 3月 31日	情報化支援員事業が終了
	26年 4月 1日	ICT活用推進係を2つに分け、研修班、調査研究班、学校情報基盤整備係、管理運営係の4部署で運営を始める。
	27年 4月 1日	学校情報基盤整備係が総務課付となり教育情報システム室と改められた。それに伴い、研修班、調査研究班、管理運営係の3部署で運営を始める。
	27年 10月 13日	第62回神奈川県教育研究所連盟研究発表大会を開催
	28年 3月 31日	6つの研究会は、2年間の研究を終了
	28年 4月 1日	研修班、調査研究班、管理運営係の3部署で運営を始める。教育情報システム室は、2年目を迎える。
	28年 8月	教育公務員特例法の一部を改正する法律により、基本研修等の研修体系の見直しを図る。
	12月～1月	小学校9校と中学校及び特別支援学校の普通教室用PCをタブレット型に変更する。
	29年 4月 1日	研修班、調査研究班の名称を、それぞれ研修担当、調査研究担当に改称 教職10年経験者研修を、中堅教諭資質向上研修と改称 総括教諭学校運営基礎研修講座開始
	30年 3月 31日	6つの研究会は、研究を終了
	30年 4月 1日	総務課教育情報システム室の事務分掌を、教育政策課が所管する。 総括教諭学校運営基礎研修講座を学校運営基礎研修講座と改称
	31年 3月 31日	学力向上研究会は、5年間の研究を終了
令和	2年 3月 31日	研究会会業務の終了
	3年 3月 31日	GIGAスクール構想による児童生徒1人1台端末及び高速ネットワーク整備
	3年 4月 1日	教育研究所内に教育情報担当課を新設し、教育の情報化を推進するための組織改正を行う 教育指導課と教育研究所教育情報担当の併任人事実施

7 業務分担

所 長	管理・運営、組織、関係機関連絡調整等
係 長	管理運営に関すること、連絡調整等
主 査 指 導 主 事	教育研究所連盟に関すること、理科に関する研修、連絡調整等
研修・調査研究担当主査指導主事	人権教育に関すること、連絡調整等
〃	調査研究、研修に関すること等
研修・調査研究担当指導主事	調査研究、研修に関すること等
〃	調査研究、研修に関すること等
〃	調査研究、研修に関すること等
主 任	施設管理、予算・決算及び契約・支出関係事務
担 当 者	庶務全般、予算・決算及び契約・支出関係事務
会計年度任用職員	研修補助、よこすか教師塾等
〃	理科教育の教材教具の整備、よこすか教師塾等
〃	教育史資料収集、図書資料整備、よこすか教師塾等
〃	研修事務全般等
〃	図書資料整備、研修補助等
〃	研修補助および運営事務等
〃	施設管理等
長 期 研 究 員	教育課題に対する長期研究（市内中学校教諭）

【教育情報担当】

教育情報担当課長	管理・運営、組織、関係機関連絡調整等
ICT環境整備担当主査	教育の情報化推進のための基盤整備に関すること
ICT活用推進担当主査指導主事	教育の情報化推進に関すること、連絡調整等
ICT活用推進担当指導主事	教育の情報化推進に関すること
〃	教育の情報化推進に関すること
主 任	校務支援システム、教育用PC・校務用PC管理等
〃	校務支援システム、教育用PC・校務用PC管理等
〃	校務支援システム、対外業務、ネットワーク管理等
会計年度任用職員	教育情報化支援、調査研究補助等
〃	ICT活用推進支援等
〃	情報教育、研修補助等
〃	教育情報データ整理



《 交通案内 》 ●京浜急行久里浜駅下車 徒歩 10分 ●JR 横須賀線久里浜駅下車 徒歩 13分



あなたが好き 私が好き 横須賀が好き と誇れる人づくり

令和5年度（2023年度）

要 覧

編集・発行 横須賀市教育研究所
〒239-0831 横須賀市久里浜 6-14-3
TEL 046-836-2443
FAX 046-836-2445

URL <https://www.edu.city.yokosuka.kanagawa.jp>
E-mail admini@kenkyu.yknet.ed.jp

代表者